



2016年5月27日 第826号



発行 関西学院大学新聞 総部 ☎662-0891 西宮市上ヶ原1番町1-155 関西学院大学新学生会館3F 電話：(0798) 51-1181 E-mail: kgpress2009@yahoo.co.jp

# 加盟9団体で開拓の年 関西学院大学学生連盟始動

4月1日、第一回代議員総会が行われ、学生組織「関西学院大学学生連盟」が発足した。また、同月25日に行われた第二回代議員総会で、小山聖人さん(文・4)が本部長に決定した。

学生連盟に加盟している団体は9団体ある。体育会、文化総部、応援団総部、総部放送局、宗教総部、新聞総部、法学部学生自治会、神学部学生会、大学祭準備委員会だ。ここで、9つの団体を簡



学生連盟加盟団体の代表者たち

単に紹介する。体育会は、全部で42部50パートの部活動から成り、約2,000人の会員で構成されている学内最大の公認団体である。文化総部は、34団体で構成され、音楽や学術研究、伝統文化などジャンルは多岐にわたる。体育会と文化総部には、それぞれ体育会学生本部と文化総部学生本部があり、それぞれの活動を取り仕切り、牽引している。応援団総部は、体育会の応援活動、大学や企業等の依頼活動、総部祭や関西四私立大学応援団連盟祭などの行事に参加し、活動している。総部放送局は、お昼の放送や番組制作、イベント、依頼活動などを行っている。宗教総部は、献血実行委員会と千刈りリーダークラブの2パートに分かれ、「Mastery for Service」の精神を大

## 大学祭準備委員会も加盟しさらなる飛躍を

切にし、活動している。法学部学生自治会は、新入生歓迎行事や法学部祭(大学祭期間中に開催)、法学部学生自治会主催講演会などを行っている。神学部学生会は、夏休みに一泊研修、本学中等部や中央講堂などでのページェント(キリスト降誕劇)、神学部生全員が対象の球技大会等のイベントを通して活動している。また、私たち新聞総部は、2ヶ月に一度「関西学院大学新聞」を発行するほか、本学同窓会「Acadon」への寄稿や神戸新聞社との連携事業を行っている。そして、大学祭準備委員会は、5月16日に行われた第三回代議員総会にて、学生連盟に正式加盟した。大学祭の提起のための全学討論会や大学祭実行委員の募集を通して活動している。今年の学生連盟のスローガンは「拓く」。発足初年度でここまで新しい道を拓く

- 2,3面 KGニュース 応援団総部 客引き (連載) 追跡!! SGU
- 4,5面 六場! キャンパスマップ2016
- 6面 連載記事
- 7面 K.G. studio
- 8面 関学トイレひみつ大図鑑

# 終わりのない研究 開発経済学

## 経済学部 栗田匡相准教授インタビュー

ドネシアの中小企業の生産性改善や、マダガスカルでの農業新技術の効率的な普及方法を研究。大学では開発経済学やアジア経済論、ゼミを教える。

そのゼミはかなりハードだ。2年秋にゼミに入るとまず経済学の基礎を勉強し、並行して週1冊のペースで本を読みその内容を議論する。さらに、震災のあった東北や米軍基地がある沖縄など、問題のある国内の1か所を訪れ、フィールドワーク(FW)をする。

大学生の頃からバックパッカーを持ち世界を回っていた経済学部の栗田匡相准教授。2006年に一橋大学大学院の博士課程を修了後、フィンランドの「国連大学世界開発経済研究所」客員研究員、早稲田大学大学院助教を経て、2010年に本学の准教授となる。研究分野は開発経済学。アジアやアフリカの貧困を研究してきた。現在は主にイン



カンボジアの大学の先生と栗田准教授(右)



ベトナムにて。世帯員の人数・年齢・収入・幸福度などを調査

研究やゼミで苦労を感じたことはあまりないと栗田准教授は話す。研究では、前述のインドネシアやマダガスカルに加え欧州委員会での研究も

読み調査内容などを決定。そして夏休みに現地でFWを行い、企業でのインタビューにも参加。帰国後は論文を書き、学生が書いた論文の政策的優劣を競う大会であるWESTやISFIに参加。ゼミ生が2014年に書いたマダガスカルに関する論文は、ISFIで最上位に選ばれた。良い成績を残し続けている。

4年生では卒業論文に加え、3年夏のFWとは別テーマ(WESTやISFI)論文を出す。日本の事例についての内容が多い。また、3年夏に訪れた国の子どもたちのために、ストーリーも全て学生が考えたオリジナル絵本を創り、実際に届ける。ゼミの2期生がカンボジアの農村を訪れた際、どの家に行っても本がなく、せめて子どもの楽しみになればと始めたのが最初だ。



ケニアにて。調査中にバスがぬかるみで動かなくなり押し回している

また、ゼミ生をまとまりではなく1対1のつきあいとして捉え、友達感覚で接するのだという。准教授が自宅で開くパーティーなどで学生も同じ思いを持つそうだ。学生同士の間には、FWを通じて壁がなくなり、卒業生と現役生の双方が参加するゼミを開くなど、教員と学生/学生と学生/先輩と後輩の壁が無いゼミなのだ。学生の人間成長を見るのが嬉しく、親のようでもあると話す栗田准教授。これからは友達や子どもは増えてゆき、温かい関係が築かれることだろう。

友達がたくさん増える感じ。研究やゼミで苦労を感じたことはあまりないと栗田准教授は話す。研究では、前述のインドネシアやマダガスカルに加え欧州委員会での研究も

今年3月、米マイクロソフトが開発した人工知能「Tay」が、悪意あるインターネットユーザーからの攻撃を受けて不適切な発言をし、僅か数時間で公開を停止したことが話題となった。この出来事を受け、人工知能が開発者の意図しない成長をする、もしくは、人類を遥かに上回る能力を身に付け、人類が淘汰されてしまうのではないかと考えた人も少なからず居るのではないかと。一方、日本マイクロソフトが開発した人工知能「りんな」は、昨年7月の公開以降、問題なく動作し、多くのユーザーに受け入れられている。現在では最新の芸能やトレンドについて話すところまで更新され、まさに開発者が目標とした女子高生のような存在である。人工知能自身の学習能力や、システムの脆弱性に差はあれども、この両者の明暗を分けたのは、人類が人工知能に対し悪意を向けたか否かである。悪意を向けた結果、攻撃的になって人類が淘汰されてしまっているのではないかと不安を抱かせ、反対に愛着を持って接した結果、未来への希望を抱かせてくれた。昨今では、人工知能が人の感情を読み取るという技術は珍しいものではなく、人工知能が人類と円滑にコミュニケーションを取る時代がそこまで来ている。今回の出来事から、私たちの態度次第で人工知能が「善」にも「悪」にもなり得ることを理解し、どのような態度をとるべきかを考えなければならぬ。





# 関学の勝利のために

## 応援団総部

新学期が始まって約2ヶ月が経過した。新入生もそろそろ大学生活に慣れ始めたころだろう。新入生が本学で初め

て経験するイベントといえ、入学式である。入学式では多種多様な催しによって新入生は歓迎されるが、とりわ



# 学生主体のバリアフリーマップを

3月23日、第一回バリアフリーマップ作成プロジェクトが本学の総合支援センターキャンパス自立支援室で始動された。

バリアフリーマップ作成プロジェクトでは、障がいのある学生や支援学生が3〜4人1組になって西宮上ヶ原・西宮聖和・神戸三田各キャンパスのバリアフリー環境の確認作業をすることが目標である。現在、上ヶ原キャンパス15人、三田キャンパスで9人

け強く印象に残る催しとして、応援団総部の演舞を挙げ方も少なくないだろう。応援団総部は、指導部、吹奏楽部、チアリーダー部という3つの部で構成された本学の公認団体である。全体練習として昼休みや放課後、さらには自主練習として授業の空きコマを用いて日々演舞、演奏に磨きをかけている。体育会の大半の試合の応援に駆けつける応援団総部だが、その数なんと年間100試合以上とのことだ。今回は5月13日に阪神甲子園球場に行われた関西学生野球連盟春季リーグ戦最終節、通称野球関関戦の応援に同行した。対戦相手は関西大学ということで、応援にも熱が入る。応援団総部に「ベース配分」という概念は存在しない。試合前のエール交換からはじまり、試合中の応援、そして試合後のエール交換まで、その気迫さは衰えを見せず、体育会の日ごろの活躍は応援団総部に支えられているのだと実感した。



そんな影の立役者である応援団総部を駆り立てるものは何なのか。副団長兼広報部長の寺坂良彦さん(教・4)は、「最も大きな原動力となるものは、『関学が好きだ』という気持ち。我々の演舞が愛する関学の勝利のための後押し、力になればと思う」と迷いのない、力強い言葉でその思いを語ってくれた。応援団総部の2016年度のスローガンは「真(まこと)」。団員それぞれが考える「真」を目指して、彼女らは今日も誰かを全力で応援している。

の学生がこの活動に参加している。利用者の目線で集めた情報をバリアフリーマップに記載し、障がいを持つ学生やその関係者に有効活用してもらい、より学内で快適に過ごしてもらえようとするという試みである。少しでも利用者のことを理解できるように、学生たちは車椅子に乗ったり、目隠しをしたりしてスロープや段差、点字の有無などを確認し、地図に記入している。また、実際に障がい

もっている学生もこの活動に参加して、8月に開催するオープンキャンパスでマップを配布する予定だ。このプロジェクトは2016年4月に障害者差別解消法が施行されたのをきっかけに始められた。キャンパス自立支援室のコーディネーターの松浦考佑さんによると「近畿圏の他大学ではすでにバリアフリーマップが存在している大学もあるが、今まで大学関係者が業者にマップの制作

# あなたならどうする？ 悪質な客引きに注意

大学生になると、繁華街に繰り出す機会も増えることだろう。繁華街で必ずと言っていいほど見られるもののひとつに「客引き」がある。客引きとは、路上などの公共の場所において、「相手方を特定して営業所の客となるように勧誘する」行為を指す

(警察庁による風営法解釈運用基準)。客引きと聞いて侮っている方がいれば、認識を改めてほしい。なぜなら、客引きから発展したトラブルは少なくないからだ。大学生の客引きによる被害について、学生生活支援機構事務部の町田憲彦さんに話を聞いた。「実際に関学が悪質な客引き行為に出くわし、被害に遭った報告を受けている。早朝の人がまばらな繁華街の道中で複数人の男性から強引な客引きに遭い、入店してしまったり結果、数十万円の金額を請求されたり、その場で支払わなければ、自宅までついてきたりと、しつこく付きまとわられている。自分自身だけでなく、家族や近隣の

方々にも迷惑がかかってしまう可能性がある」とのこと。客引きの危険性がうかがえる。人通りの多い道を選んで歩くことや、集団で行動するなどして、悪質な客引きに出くわさない状況を作るに越したことはないが、もし悪質な客引きに出くわした場合、町田さんは「絶対に入店しない」という意思をもって、毅然とした態度で断ることが大事。しつこいようならその場から逃げる、近くの交番に駆け込むことを考えてほしい。もしも、被害に遭ってしまった場合は、警察に相談してほしい。払ってしまったお金が戻ってくる可能性は低いかもしれないが、今後の被害減少のため

にも、店の名前や場所、状況を正確に伝えてほしい」と呼びかけた。「このようなリスクを他人事だと思わず、自分の身にも起こり得ることだと認識してほしい。自分がもしこういう被害に遭いそうになったときに、どう対処すればいいのか、よくイメージしてほしい」と町田さんは自分のこととして想像することの重要性について述べた。日頃の意識が、悪質な客引きへの何よりの対策になるのだ。

# 音楽でつながる

## 第40回マンドリンフェア

6月26日、第40回マンドリンフェアがクレオ大阪で開催される。マンドリンフェアとは、毎年6月に行われる大阪学生マンドリン連盟主催の合同演奏会のことだ。今年、本学の文化総部マンドリンクラブの中から3人の有志が参加する。

阪学生マンドリン連盟に加盟している関西の大学5校と社会人団体の有志たちが、合同で演奏する。そのため、学校の垣根を超えて様々な人たちと出会ったり、普段とは違うジャンルの曲に触れたりすることが出来る。

参加者のひとりである、小栗愛海さん(商・2)に話を聞いた。小栗さんは大学に入り、新たに何か楽器をしたいという思いから、マンドリンクラブでクラシックギターの練習を始めた。そして、今年2月に行われた有志による合同演奏会、マンドリンフェスタを観に行った際に、参加者たちの和やかな雰囲気や魅力を感じ、自分も挑戦してみたいと思うようになった。それがきっかけで今回のマンドリンフェアへの参加を決めた。

「このようなりスクを他人事だと思わず、自分の身にも起こり得ることだと認識してほしい。自分がもしこういう被害に遭いそうになったときに、どう対処すればいいのか、よくイメージしてほしい」と町田さんは自分のこととして想像することの重要性について述べた。日頃の意識が、悪質な客引きへの何よりの対策になるのだ。



小栗愛海さん

を依頼していた。そのため、学生主体の取り組みは画期的な試み。このプロジェクトを成功させて第二弾、第三弾とうまく発展させていきたい」と意気込んだ。

また、マンドリンクラブの雰囲気について、「人と一緒

また、マンドリンクラブの雰囲気について、「人と一緒

**第40回 マンドリンフェア**

日時：6月26日(日) 13時30分開演(13時開場)

場所：クレオ大阪中央ホール

アクセス：地下鉄御堂筋線、JR線「天王寺」駅下車、徒歩10分

入場料：前売り1000円、当日1500円



# 論説 日進月歩

## 『「kamikaze」からみる 外来語の難しさ』

昨年11月、フランスの首都パリで同時多発テロが起きた。イスラム過激派組織「IS」によるもので、実行犯の何人かは、自身に取り付けた爆弾装置を爆発させ、大勢の一般市民に甚大な被害をもたらした。世界的に高い評価を誇る仏紙「Le Monde」を始めとする現地メディアは、このような捨て身の戦術を「kamikaze」と呼んだ。これは言うまでもなく、旧日本軍の「神風特別攻撃隊」が語源の外来語だ。原語の意味からずれたこのような使用法に、今、多くの日本人が憤りを感じている。

明鏡国語辞典によると「神風」には本来、「神の力によって吹き起こるといふ風」という意味があり、由来は13世紀にまで遡る。当時、中国大陸を支配していた王朝・元は、文永の役と弘安の役の二度にわたり、日本本土に攻め入った。しかし、いずれも突然訪れた暴風雨により、元の船は撃退されてしまう。侵略を防いだこの奇跡ともいえる暴風雨を、当時の人々は「神風」と呼んだ。

時を経て第二次世界大戦中、大西瀧次郎海軍中将はあつる特別攻撃隊（以下、特攻）を編成する。特攻とは、爆弾や爆薬を搭載した軍用機や潜水艦などに乗り込み、敵国の戦艦に直接体当たりをして自爆するという決死の攻撃部隊のことだ。大西海軍中将はその特攻に、元を撃退した「神風」のように、敵である連合国を討つてほしいという願いを込めて「神風特別攻撃隊」と名付けた。この異例の戦術は世界中に大きな衝撃を与え、「kamikaze」として人々の記憶に強く残った。

そして近年、「kamikaze」という言葉は海外のメディアによって再び用いられるようになった。これは仏メディアだけに限った話ではない。例えば、2001年9月にアメリカ・ニューヨークで勃発した同時多発テロの際にも、米紙は自爆テロのことを「kamikaze attack」と報じた。また、今年3月にベルギーの首都ブリュッセルで発生した同時多発テロの際も、やはりこの言葉が使われた。

海外の人々は特攻と自爆テロを同一視しているのだろうか。これに関し、フランス人の友人は「語源は日本語であり、その単語が持つ歴史的な事実も、もちろんみんな知っている。今日のフランスでは「kamikaze」は自爆テロの同義語と見なされており、自爆テロが起きるたびに、人々は「kamikaze」が起きたという」と述べた。つまり、フランス人を始めとする海外の人々は、「kamikaze」の語源をしっかりと理解した上で、あえて特攻と自爆テロを同一視している。また、プチ・ロペール仏辞典を見ても「kamikaze」は「無謀な人」のことを指し、また「自殺同様の」という形容詞としても用いられると書かれてある。このことから「kamikaze」は外来語として完全に定着していることが分かる。

これに対して元特攻隊員たちは「それらと同じと考えるということは、日本人はテロリストですと言っているようなもの」と不満を口にしている。確かに、特攻の標的はあくまでも敵国の戦艦であり、それに乗っけているのも軍人だ。今回のテロのように突然無差別に一般市民を巻き添えにする自爆テロと特攻が同一だとは言い難い。

特攻は祖国とそこにいる家族を守るため、自らの命を懸けて戦うものだ。一方で、ISも自分の信じる道のために自らの命を投げ打って戦う。確かに、双方のそのような姿は、第三者から見れば同じことをしているように見えてしまふのかもしれない。しかし、日本人にとって「kamikaze」は自爆テロではない。紛れもなく「神風」そのものだ。そんな彼らの想いと裏腹に、「神風」が海を渡り異国の地

にたどり着いたとき、その意味をどう捉えるかは外国人に委ねられてしまう。

インターネットや交通網の発達により世界中で言語接触が生じやすくなった今、外来語はますます増え続けている。「元の言語のニュアンスを損なわない」「訳すのが難しい専門用語を簡単に表現できる」など外来語の長所は多い。一方で、外来語が間違っ

た意味を持つて広まり、そのまま使われてしまったがために外国人を傷つけたり反感を買ったりすることが多いのもまた事実だ。特に今回の「kamikaze」のように歴史的背景を含む、当事国にとって繊細な単語は注意を払う必要がある。今、外来語の取り扱い方が問われる。

このトークセッションでは「国連はどこへ行くのか」というタイトルで国連外交の過去を振り返ると共に、今後の展望、日本の学生に期待することやグローバルにおける教育の役割などが議論された。この中でも本学の国連・外交コースが話題に上がり、日本におけるグローバル人材育成に大きな役割を果たす存在となりうるということが改めて述べられている。

このトークセッションが2016年に入ってから本学が主催したSGU関連の最初のイベントとなったが、これは主に省庁関係者や国連機関の関係者、各国の大使や外交官、国連について研究している研究者といった有識者向けに行われたイベントである。

これに対し、18日に行われたシンポジウムは、国連・外交コースでこれから学べる可能性がある現役の学生に向けたものである。現役の学生にゲートウェイ構想を認知してもらおうのももちろん、グローバルキャリアとして活躍してきた先生方の生の声を聞くことで学びの場にしてもらい、国際貢献へのインスピレーションを感じ取ってもらうことも狙いとしている。

シンポジウムは2部構成で進行した。前半は先ほど紹介した明石氏が「世界情勢の変遷と私の国連観・日本の若者へのメッセージ」をテーマに、基調講演を行った。その後、明石氏と本学学生によるトークセッションが行われた。本学学生からの質問の数々に、明石教授は「関学の学生の皆さんは良く学んでおり、どれも鋭く重要な質問で、さすがにレベルが高い」というコメントと、ひとつずつ丁寧に答えていた。第2部では日本の国連加盟60年を機に、日本がどのように国連運営と国連憲章の掲げる、平和、人権、開発の分野で貢献してきたか、そしてリーダーなき世界（Gゼロ）と言われている現在およびそう遠くない将来において、世界と国連の為にいかなる役割を果たすことが出来るかについて話者として参加した先生方が、様々な分野での事例を基に問題提起を行い、

ディスカッションを展開し、議論は白熱したものとなった。話者として参加された先生方も多くの現場で経験を積んできたスペシャリストばかりであり、その言葉の一つ一つに重みを感じられた。

関西学院大学および国連・外交コース開設準備室では今後も様々なイベントを企画している。詳しくはHPを参照してほしい。(アドレス: <http://gak.kwansei.ac.jp/unia/>)

### 追跡!! SGU 第9回

～ゲートウェイに集え～

#### 大学院 国連・外交コース最先端



## 第65回 東西四大学合唱演奏会

### 6.26日 開場14時 開演15時

兵庫県立芸術文化センター-KOBELCO 大ホール

入場料(全席指定席・税込) 未就学児童のご入場はご遠慮ください

S席2,500円 A席2,000円 B席1,000円

I	慶應義塾ワグネル・ソサィエティー男声合唱団	作曲 Antonin Dvorak 佐藤正浩 前田勝博
II	同志社グリークラブ	作曲 三善晃 伊東忠司 萩原吉樹
III	早稲田大学グリークラブ	作曲 鈴木輝昭 藤井安樹 鈴木あずさ
IV	関西学院グリークラブ	現代作曲家による宗教曲集
V	四大学合同ステージ BARBERSHOP SHOWTIME!	指揮 広瀬康夫

お問い合わせ: 関西学院グリークラブ TEL:0798-52-6471 E-mail:glee@kg-gee.jp 同志社グリークラブ(平松聡一郎) TEL:090-2042-2058 E-mail:doshi\_manage@gmail.com 慶應義塾ワグネル・ソサィエティー男声合唱団 E-mail:ticket@wagner-society.org 早稲田大学グリークラブ TEL:03-3208-4100 E-mail:waseguri@gmail.com 主催:東西四大学合唱連盟(澤田) TEL:080-3800-9545 西宮市上ヶ原一番町1-155 関西学院大学内



# マップ2016

日々、関学生の多くの皆さんが通っている西宮上ヶ原キャンパス。しかし、キャンパス内の建物や施設を知り尽くしている人はなかなかいないだろう。

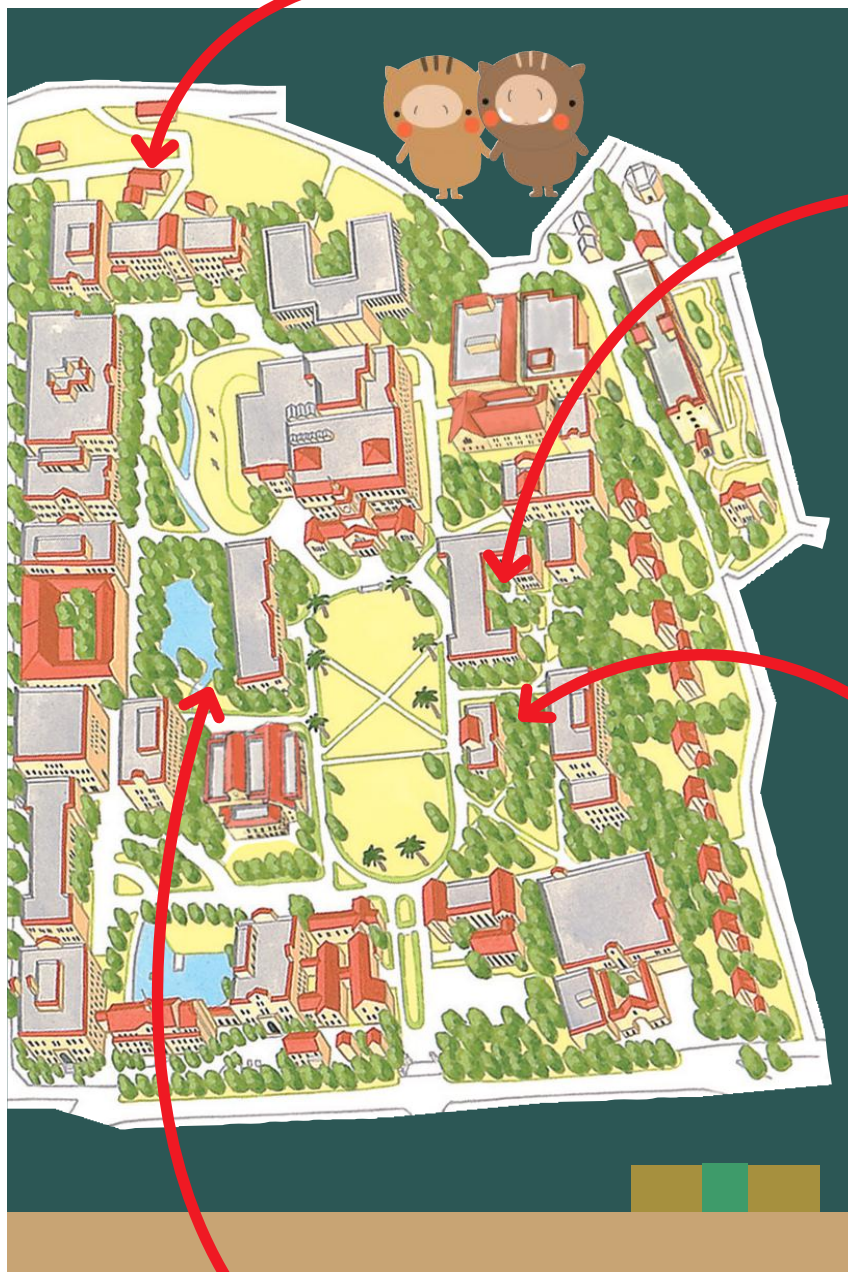
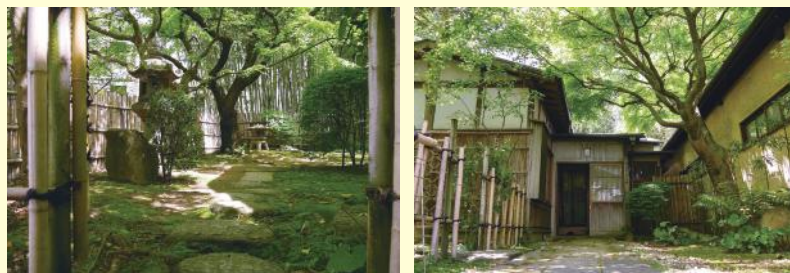
そこで今回は、最新施設の紹介や、関学生だけがお得に利用できる学外施設の情報、さらに日本一美しいと言われる本学キャンパスの植生まで幅広く紹介する。

キャンパスを知り尽くし、より良い大学生活を送ってほしい。



## 茶室

法学部棟とA号館の間の小道をまっすぐ進んで裏へ抜けたところに、風情ある茶室・恵風庵が静かにたたずんでいる。季節ごとに顔を変える玄関前や露地の自然はまさに圧巻。ここでは、文化総部茶道部が活動を行っている。



## バラ園

文学部新館と文学部棟の渡り廊下を抜けると、ひっそりとバラ園があることを知っているだろうか。季節によって表情を変えるキャンパスの植物のなかで、この場所では、4月下旬から夏にかけて、バラのつぼみが開き始める。色も種類も豊富なバラがきれいに植えられている。地に植えられているもの他に壁を伝っていたり、アーチになっていたりするものもある。



文学部新館と文学部棟の渡り廊下を抜けると、ひっそりとバラ園があることを知っているだろうか。季節によって表情を変えるキャンパスの植物のなかで、この場所では、4月下旬から夏にかけて、バラのつぼみが開き始める。色も種類も豊富なバラがきれいに植えられている。地に植えられているもの他に壁を伝っていたり、アーチになっていたりするものもある。

## 23本のハクモクレン

神学部棟の裏、F号館の向かい側に、等間隔に植えられた23本のハクモクレンの木がある。

今から21年前に起きた阪神淡路大震災では、本学の在学生15人と教職員8人、計23人の尊い命が失われた。このハクモクレンは、震災で犠牲となった本学関係者の数だけ植えられている。

ハクモクレンは3月下旬から4月にかけて、その名の通り、白く大きな花を咲かせる。花の季節が終わると、



落葉シーズンまで、黄緑色の葉っぱが育つ。F号館の前のベンチに座って、ハクモクレンの木々から生まれる風に心落ち着かせる時間もいかもしい。

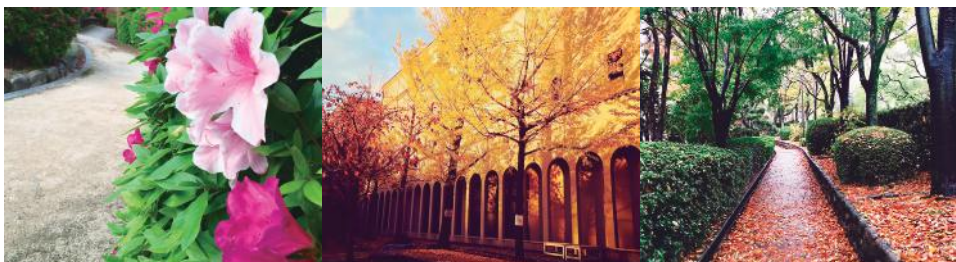


## 日本庭園

藤の花言葉  
優しさ、決して離さない、恋に酔う



## 季節によっていろいろな顔を見せる関学





# 穴場! キャンパス

## クライミングウォール



今年2月、総合体育館外壁に巨大な人口壁が現れ、Twitterなどでも話題になった。これはボルダリングに用いられるクライミングウォールで体育会山岳部が使用している。トレーニングセンターが総合体育館に移転されるなど、スポーツ施設が充実している。

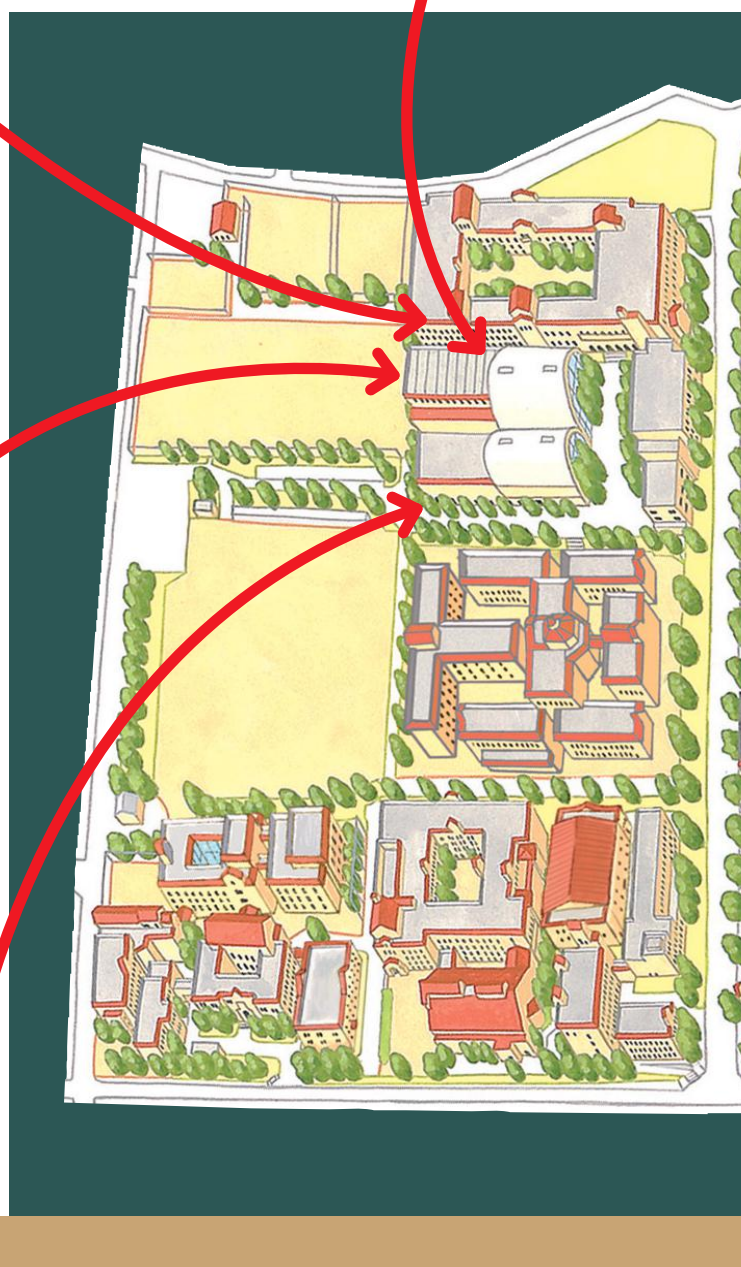
## 新聞総部屋

新学生会館3階には我々が新聞総部屋の部室がある。新聞総部屋は週一回金曜日に部員全員が集まる会議をしている。活動内容は、取材をしたり、記事を書いたり。そして、新聞を年に6回発行している。新聞だけではなくTwitterやFacebookなどSNSも更新している。

他にも、神戸新聞社主催の学生編集会議に参加しており、月に一回神戸新聞社本社



を訪れている。まだまだ部員募集中であるので、気軽に部室を覗きにきてほしい。



## 総合体育館 温水プール

西宮上ヶ原キャンパス総合体育館に温水プールがあることを皆さんは知っているだろうか。普段は部活動やサークルが使用しているが、週に1回、月に4回ほどのペースで関学生と本学の教職員に無料で開放されている。解放の間は毎回異なるが、主に17時から19時の時間帯である。利用者が少ないこともあって本気で泳ぎたい人にとって絶好の場所になっている。一般開放の時間にも部活動やサークルに所属している学生が監視室に居るため少し目が気になる、と過去に利用したことのある新聞総部屋員は語る。利用者が増えればそのような



心配がなくなる可能性が高いので、皆さん積極的に利用してみたいかだろうか。更衣室には個室の温水シャワーも設置されており設備も申し分ないものになっている。利用希望者は開放日の15時までには体育館一階のスポーツ・文化課事務室に申し込むことで利用できる。水泳帽の着用が義務付けられているので注意が必要だ。解放の日程は学生会館の掲示板などに掲示されているのでチェックしてみたいかだろうか。



つつじの花言葉  
愛の喜び、情熱、初恋

## 額川美術館

番外編 えがわ

2009年10月、公益財団法人額川美術館と本学は学術・研究および教育における連携協力協定を結んだ。以来、関学生はこの美術館の展示を無料で見ることができ、この美術館には、主に江戸時代を中心とする様々な日本、あるいは中国の作品が約500点所蔵されている。5月13日まで行われていた春季展では、円山応挙の「四季花鳥図屏風」を始めとする美しい絵画や工芸品が展示されていた。館長代理の堀家広子さんは学生に向けて、「一つでも多くの美術品に触れて欲しい。そして、その経験が少しでもいつか他の作品を見る際の知識になればいい」と語った。秋季展は9月下旬から12月上旬に行われる予定だ。

公益財団法人額川美術館  
場所：〒662-0813 兵庫県西宮市上甲東園1丁目10-40  
TEL：0798-51-3915  
開館日時：10時から16時（入館15時30分まで）  
展示会開催中は暦の休日の翌日、それ以外は日・祝日が休館  
※グリーンホールの開館日時も同上。  
使用に関しましては額川美術館までお問い合わせください。

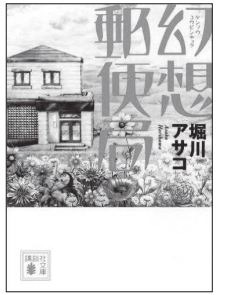
魅力的なのは美術館だけではなく。美術館のすぐ隣にあるグリーンホールも、関学生なら無料で利用することが出来る。グリーンホールは演奏会や展覧会、講演会、会議など多目的な利用が可能だ。また、駅から徒歩約5分と近く、椅子、テーブル、ランドピアノやスクリーンなどが使用でき、立地、設備共に優れている。しかし、残念なことにはまだこのホールの存在を知らない学生が多いのが現状だ。







### 『幻想郵便局』 堀川 アサコ



春に短期大学を卒業し、就職浪人中のアズサ。両親からは「なりたくないものになりな

い。」と言われていたが、肝心の「なりたくないもの」が見つからない。やりたいことも、資格も持っていないアズサが履歴書に書いた特技は「探し物」。その特技により山の上にある郵便局にアルバイトとして採用される。

この本の著者である堀川アサコ氏は、2002年に著書『芳一——鎮西呪方絵巻』が第十五回小説すばる新人賞の最終候補まで残り、2006年には著書『闇鏡』で日本ファンタジーノベル大賞を受賞しデビューした実力派作家である。筆者は、この本の

ほかに、『幻想電気館』や『幻想探偵社』などの幻想シリーズや、予言村シリーズなどのシリーズ本を数多く手掛けている。また、小説の舞台が、「地獄の二丁目の郵便局」などという、ファンタジックな設定も筆者の作品の魅力の一つだ。

アズサがこの郵便局に採用された本当の理由とは何か。「地獄の二丁目」にある郵便局に隠された秘密とは：この不思議な郵便局を訪れるひとが教えてくれる、生きることの意味や命の大切さは、きっとあなたのところに響くだろう。

**おすすめのお店探し隊!**  
vol.6.  
「φ(フィ)」

第6回目となる「おすすめのお店探し隊」では、全国的に見ても珍しいギリシャ料理のお店「φ(フィ)」を紹介する。阪急六甲駅から歩いてすぐの、ギリシャ国旗が目印のお店だ。店内は青と白を基調としたオーナーの春原伸佳さんこだわりのデザインで、アットホームな雰囲気の中、本場ギリシャの料理、ワイン、コーヒー、デザートまで幅広く味わえる。



青と白のギリシャ国旗が目印

特にオーナーのご主人の地元ギリシャから直輸入している高品質でフルーティなオリブオイルは、ギリシャ料理にかかせないとオーナーの春原さんは語る。

また、お店では講師を招いてのギリシャ語レッスンも行っている。毎月第二、第四月曜日で一回だけの参加も可能だ。おいしいワインを片手にリラックスしてギリシャ語を学ぶことができる。春原さんいわく、勉強だけでなく個人的で経験豊かな人々のお話を聞く良い機会でもあるので少しでも興味があればぜひ参加してほしいとのことだ。



店内にはギリシャ食材がずらりと並ぶ

## 教授の背中

### 森久美子

社会学部 教授



今回は社会学部の森久美子教授に話を聞いた。森教授は、人間の協力的社会関係を成立させる心理的基盤、特に利他性・互惠性・平衡性に関する人間の認知・行動・感情について、実験ゲームを用いながら研究している。

森教授は学生時代、カウンセリングに興味があったため臨床心理学の授業を受けた。しかし、自分には向いていないと感じた。一方で、同時期に受けていた社会学は、社会の切り口から理論的に事象を説明する点に面白さを感じたという。1、2年生の時点で「これから私は社会学を学んでいくのだろ」という未来が見えていたそうだ。

さらに、森教授は心理学にも強い関心があった。「最後通牒ゲーム」を知ったことがキッカケだ。最後通牒ゲームとは2人の人物が、ある与えられた金銭をどのように分配するかという心理実験のゲームだ。1人には報酬分配の提案権があり、もう1人には提案された報酬への拒否権がある。しかし、「拒否」となった場合、2人とも報酬を失う。この実験において研究者は、提案権を持つ人間は自分の利益のみを考えた分配を行うとい

### 人の心理をゲームで研究

う仮説を立てていた。しかし、結果は、自己の利益を考えつつも相手の気持ちを考えてから分配するという予想に反したものとなった。森教授は、このような人間の意外な行動や心の仕組みについてより深く知りたいと思ったという。それに加え、社会学に関心があったこともあり、「心理学」と「社会学」の2つの要素を合わせ持つ「社会学心理学」を専門的に研究するようになった。

#### もり くみこ

- 1989年 大阪大学人間科学部卒業
- 1993年 名古屋大学大学院教育学研究科博士課程(前期)修了
- 1996年 名古屋大学大学院教育学研究科博士課程(後期)修了
- 1996年 愛知淑徳短期大学講師、同短大助教授、愛知淑徳大学助教授就任
- 2003年 関西学院大学社会学部教授就任



週替わりのギリシャランチ (980円)

ネット通販でオリブオイルの販売も行っているため、全国からわざわざ足を運ぶお客さんも少なくないという。オリブの優しい香りに誘われて、あなたもめくるめくるギリシャ料理の世界へ一歩踏み出してみてはいかがだろうか。

#### ☆基本情報☆

- ・住所：神戸市灘区八幡町4-9-27
- ・アクセス：阪急六甲駅から徒歩2分
- ・営業時間：11:00-18:00 (18時以降は要予約)
- ・定休日：水・日・祝日
- ・TEL/FAX：078-805-3551
- ・Email：info@gefya.org
- ・Web：http://gefya.org
- ・Facebook：http://www.facebook.com/kobephi

#### ギリシャ語レッスン開講中

- 毎月第二、第四月曜日
- 16:30~、18:30~
- 1回 2,000円 (レッスンとワイン又はジュース&軽食つき)





# K.G. studio

今回のK.G.studioはタイムスリップとK.G. PEOPLEです。タイムスリップでは蝶理株式会社 合織・カーシート部に勤める山岡悠二さんに、K.G. PEOPLEでは体育会スケート部 総主将を務める浜田純一さんにお話を伺いました。

## K.G. PEOPLE

### #18. 体育会スケート部 総主将

浜田 純一さん (経・4)

## タイムスリップ 第14回 山岡 悠二さん (09年卒)

今回取材したのは蝶理株式会社 合織・カーシート部に勤める山岡悠二さんである。

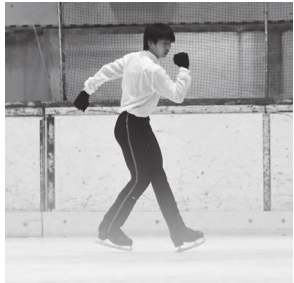
私は関西学院大学商学部を卒業後、繊維、化学品を取り扱う商社である蝶理株式会社に入社しました。合織・カーシート部という、ポリエステルやナイロンを使ってカーシートの生地を作る部署で営業をしています。シートメーカーから注文を受け、アジア地域の原糸メーカーなどと取引し、商品成形にする仕事です。

大学時代は体育会バドミントン部に所属し、キャプテン



として活動していました。1年生から4年生の秋まで、毎日練習はありました。そのため、狭い組織の中での期間が長かったので、もともと広い世界を見てみたいという思いから、引退後に3ヶ月間イギリスに留学しました。様々な考えを持つ人々と触れ合い吸収することで、自分を成長させることができました。それまで狭いコミュニケーションの中でしか人との触れ合いがありませんでしたが、イギリスでは様々な人々と触れ合い、コミュニケーションをとることが出来ました。しかし、仲間となつた外国人の友達ともつ

たいと考え、スケート部に入部した。大学からスケート部を始めた選手が集まるBクラスでトップになるという目標を立て、昨年11月の関西インカレでは4位に入賞し、男子団体優勝にも大きく貢献した。スケートという競技に出会い、再びアスリートとしての輝きを取り戻した浜田さんだが、学業でも手を抜くことはない。アメフトに打ち込ん



今回取材したのは、体育会スケート部の総主将を務める浜田純一さん(フィギュア部門/経・4)だ。浜田さんがスケートを始めたのは、意外にも大学に入ってからだ。中学、高校時代はアメリカン・フットボール部に所属し、高校2年生の冬には兵庫県選抜のMVPに輝くほどの実力の持ち主だった。しかしその直後、春大会を目前に前十字靭帯を断裂してしまう。これからだという時期の大怪我により、掴みかかっていた活躍のチャンスは去っていった。この出来事を機に、大学入学後は怪我をしてもチームに迷惑を掛けない個人競技をし

一つの軸としていた「若いうちから早く成長したい」という思いからでした。自社の商品を持ち、それをどう売るかを考えるメーカーと違い、商社は自社のモノや、工場さえも持っていない。お客様の望んでいる商品のため、最適な取引先を選んで協力し、一緒に作り上げていくという仕事をします。取引先も作るモノも売る商品も、全て自分で決定するため、商品を完成させることから営業の方法まで、考えなければならぬことがたくさんあるのです。こうして、就職活動を行う際、一つの軸としたのは「海外で活躍する」でした。海外に行きたいだけなら、海外進出などを盛んに行っているメーカーへの就職という選択もありました。しかし私が商社を希望したのは、もう

でいた高校時代までを振り返り、もっと勉強にも取り組んでおけば良かったという思いに駆られた浜田さんは、大学は最後の学業のための場であると考える、英語への苦手意識を克服すべくカナダの大学への留学を経験した。また、副専攻プログラムを利用して社会学部の授業を履修し、中学生の時に他者とのコミュニケーションの取り方に悩んだという自身の経験を基に、現在もコミュニケーションのあり方に関心を持ち続け、同学部のゼミでSNSの使用の利点や難点といった現代のコミュニケーションについて研究している。最後に、浜田さんに総主将

うなど、出張という形で海外に赴くことは多々ありますが、今後、海外に赴任することを目標としています。その中で、自分で商売を組み立ててみたいと思っています。

としての意気込みを聞くと、部員全員にスケート部が一番の居場所だと感じてもらうことだと力を込めて語った。そのため第一歩として、食事や清掃を上級生と下級生が一緒に行うファミリー制度を導入した。さらに、普段は練習日が違うためあまり関わりのないスピード部門とフィギュア部門だが、新歓や関関戦など共通の行事を通して繋がりを作り、互いに刺激を与え合える存在にしたいという。何度苦しい経験をして、常にそれを新しい挑戦へと繋げてきた。そんな浜田さんが大学ラストイヤーをどのように駆け抜けるのか、今後も注目したい。

「鬼さんこちら、手のなるほうへ」そうして手拍子をする、君は走り出した。僕は追いかけて、ゆっくりと歩きます。気づくと、君はジャングルジムのとっぺんに立っていた。鉄棒に足を掛けて登ろうとすると、足先は空を切つてそのまま地面を踏んだ。見ると、すでにジャングルジムは、縦に伸びる鉄棒でできた四角いドームになっていた。登るための足場はどこにも見当たらなかった。いつの間、君は追いかけることさえ許してくれなくなったのだらうか。

「あなた、変わってないのね」成熟した君の声が聞こえる。背が伸びた僕にとっては、子供のジャングルジムなんてどうってことないはずなのに、とても高く感じる。「ごめんね」パーマをかけて飾った茶髪が、突然現れた風に揺れる。手の届かないところにいる君は美しかった。白いドレスとベールが、夕日に燃えている。「行かないでくれ」時計台の針は無情にも、君がいなくなることで動き出そうとしていた。残しておくこともできない思い出が、橙の光と一緒に消えていく。君は、僕じゃない人と歩いて行く。僕は、独り――。

「されいでしょ」子供らしい高い声で、隣にいる君が得意げに言った。そして、僕の手を握る。小さくて、可愛くて、ふわふわした手のひらが、指先まで温める。君は無邪気な笑顔で僕のことを見つめていた。僕は、その表情に安堵する。記憶の中では、はつきりと桃色だった君の花柄のワンピースが、視界の中心で橙色に燃えている。夕日のせいだ。周りは全て変わってしまった。でも君だけは最後の記憶から変わらないのだ。僕すらも変わってしまったのに、どうしても君だけは変わらないのだ。ここに来るのは、もう終わりにしようと思っていたのに、引き留めるように君は笑顔を向ける。

「ここにも行かないで」聞こえたのは、僕の声だった。口を開いたのは僕だった。君の手を強く握り返した。途端に、僕のよりふたまわりくらい小さいそれは、いとも簡単に逃げ出してしまった。「鬼さんこちら、手のなるほうへ」そうして手拍子をする、君は走り出した。僕は追いかけて、ゆっくりと歩きます。気づくと、君はジャングルジムのとっぺんに立っていた。鉄棒に足を掛けて登ろうとすると、足先は空を切つてそのまま地面を踏んだ。見ると、すでにジャングルジムは、縦に伸びる鉄棒でできた四角いドームになっていた。登るための足場はどこにも見当たらなかった。いつの間、君は追いかけることさえ許してくれなくなったのだらうか。

「されいでしょ」子供らしい高い声で、隣にいる君が得意げに言った。そして、僕の手を握る。小さくて、可愛くて、ふわふわした手のひらが、指先まで温める。君は無邪気な笑顔で僕のことを見つめていた。僕は、その表情に安堵する。記憶の中では、はつきりと桃色だった君の花柄のワンピースが、視界の中心で橙色に燃えている。夕日のせいだ。周りは全て変わってしまった。でも君だけは最後の記憶から変わらないのだ。僕すらも変わってしまったのに、どうしても君だけは変わらないのだ。ここに来るのは、もう終わりにしようと思っていたのに、引き留めるように君は笑顔を向ける。

「ここにも行かないで」聞こえたのは、僕の声だった。口を開いたのは僕だった。君の手を強く握り返した。途端に、僕のよりふたまわりくらい小さいそれは、いとも簡単に逃げ出してしまった。「鬼さんこちら、手のなるほうへ」そうして手拍子をする、君は走り出した。僕は追いかけて、ゆっくりと歩きます。気づくと、君はジャングルジムのとっぺんに立っていた。鉄棒に足を掛けて登ろうとすると、足先は空を切つてそのまま地面を踏んだ。見ると、すでにジャングルジムは、縦に伸びる鉄棒でできた四角いドームになっていた。登るための足場はどこにも見当たらなかった。いつの間、君は追いかけることさえ許してくれなくなったのだらうか。

## 文芸部 読み切り小説

### 「さしまでもいっしょ。」

田辺 ゆるか

かくれんぼは独り。見つけれなければ、探もしない。置きっぱなしの空き缶は、誰の足先に触れることもなくゴミになる。沈まない夕日。それは午後五時を指し続ける時計台を切り取って浮き上がらせている。公園のブランコは風も吹かないのに揺れている。乗り手のいないシーソーは地面と平行になって、滑り台から階段が消えた。

「されいでしょ」子供らしい高い声で、隣にいる君が得意げに言った。そして、僕の手を握る。小さくて、可愛くて、ふわふわした手のひらが、指先まで温める。君は無邪気な笑顔で僕のことを見つめていた。僕は、その表情に安堵する。記憶の中では、はつきりと桃色だった君の花柄のワンピースが、視界の中心で橙色に燃えている。夕日のせいだ。周りは全て変わってしまった。でも君だけは最後の記憶から変わらないのだ。僕すらも変わってしまったのに、どうしても君だけは変わらないのだ。ここに来るのは、もう終わりにしようと思っていたのに、引き留めるように君は笑顔を向ける。

「ここにも行かないで」聞こえたのは、僕の声だった。口を開いたのは僕だった。君の手を強く握り返した。途端に、僕のよりふたまわりくらい小さいそれは、いとも簡単に逃げ出してしまった。「鬼さんこちら、手のなるほうへ」そうして手拍子をする、君は走り出した。僕は追いかけて、ゆっくりと歩きます。気づくと、君はジャングルジムのとっぺんに立っていた。鉄棒に足を掛けて登ろうとすると、足先は空を切つてそのまま地面を踏んだ。見ると、すでにジャングルジムは、縦に伸びる鉄棒でできた四角いドームになっていた。登るための足場はどこにも見当たらなかった。いつの間、君は追いかけることさえ許してくれなくなったのだらうか。

「あなた、変わってないのね」成熟した君の声が聞こえる。背が伸びた僕にとっては、子供のジャングルジムなんてどうってことないはずなのに、とても高く感じる。「ごめんね」パーマをかけて飾った茶髪が、突然現れた風に揺れる。手の届かないところにいる君は美しかった。白いドレスとベールが、夕日に燃えている。「行かないでくれ」時計台の針は無情にも、君がいなくなることで動き出そうとしていた。残しておくこともできない思い出が、橙の光と一緒に消えていく。君は、僕じゃない人と歩いて行く。僕は、独り――。

「されいでしょ」子供らしい高い声で、隣にいる君が得意げに言った。そして、僕の手を握る。小さくて、可愛くて、ふわふわした手のひらが、指先まで温める。君は無邪気な笑顔で僕のことを見つめていた。僕は、その表情に安堵する。記憶の中では、はつきりと桃色だった君の花柄のワンピースが、視界の中心で橙色に燃えている。夕日のせいだ。周りは全て変わってしまった。でも君だけは最後の記憶から変わらないのだ。僕すらも変わってしまったのに、どうしても君だけは変わらないのだ。ここに来るのは、もう終わりにしようと思っていたのに、引き留めるように君は笑顔を向ける。

「ここにも行かないで」聞こえたのは、僕の声だった。口を開いたのは僕だった。君の手を強く握り返した。途端に、僕のよりふたまわりくらい小さいそれは、いとも簡単に逃げ出してしまった。「鬼さんこちら、手のなるほうへ」そうして手拍子をする、君は走り出した。僕は追いかけて、ゆっくりと歩きます。気づくと、君はジャングルジムのとっぺんに立っていた。鉄棒に足を掛けて登ろうとすると、足先は空を切つてそのまま地面を踏んだ。見ると、すでにジャングルジムは、縦に伸びる鉄棒でできた四角いドームになっていた。登るための足場はどこにも見当たらなかった。いつの間、君は追いかけることさえ許してくれなくなったのだらうか。

「あなた、変わってないのね」成熟した君の声が聞こえる。背が伸びた僕にとっては、子供のジャングルジムなんてどうってことないはずなのに、とても高く感じる。「ごめんね」パーマをかけて飾った茶髪が、突然現れた風に揺れる。手の届かないところにいる君は美しかった。白いドレスとベールが、夕日に燃えている。「行かないでくれ」時計台の針は無情にも、君がいなくなることで動き出そうとしていた。残しておくこともできない思い出が、橙の光と一緒に消えていく。君は、僕じゃない人と歩いて行く。僕は、独り――。



# 関学トイレひみつ大図鑑

## おとこのこへん



小3 洋1 和1

ハンドル式、レバー式、自動式の三種類が並ぶ手洗い場は蛇口マニアにはたまらない仕様。

★★★★

新学生会館 B1F



小11 洋6 和0

鏡の裏はガラス張りで日光が差し込み明るく広々とした空間を作る。

★★★★★

第5別館 2F

★★★★

窓を開けるとすがすがしい外の空気が入ってくる。開きすぎのような気もする。ハンカチを持たない社会学部生のせいでいつもドアノブはびしょ濡れという点が低評価に繋がった。



小5 洋2 和1  
社会学部 1F



小5 洋1 和1

手を使わず体を当てることで開けられるドアは衛生的。また、鏡の周りを造花で飾り、古くても綺麗なトイレを作ろうとする意欲を感じる。しかし非常に臭い。

★★

旧学生会館 1F



小3 洋2 和1

静かな図書館の中にあっても、音が外に漏れない超圧倒的な防音性能を誇る。

★★★★

大学図書館 1F

★★★★ 小1 洋1 和0

狭いが、国の登録有形文化財の中のトイレだ。関学生であることに誇りを感じるならば一度はここで用を足そう。

時計台 1F



小4 洋2 和1

学内で唯一ハンドドライヤーを備えている。関学紳士のためのトイレ。照明もなんかリッチ。まさしくここが関学ナンバーワンだ。

★★★★★

関西学院会館 B1F

★★★★ 小10 洋5 和0

最新施設の最新鋭トイレのはずが、携帯電話の電波が入らない問題を抱える。

中央講堂 B1F

★★★★ 小3 洋1 和0

正門から一番近いのがココ。正門前で危機が迫った時はここへ駆け込もう。門を出てしまうと駅周辺までトイレは無いぞ。

学院本館本部棟 1F

小=小便器の数、洋=洋式便器の数、和=和式便器の数

## 関学神戸三田キャンパスから一番近い教習所

● 取得できる車種 ●

大型車・中型車・普通車(AT/MT)・  
大型二輪車(AT/MT)・普通二輪車(AT/MT)

お申込みは、大学生協サービスカウンターにて受付できます。



SANDA AUTOMOBIL SCHOOL  
**SAS**  
SINCE 1963

兵庫県公安委員会指定

**三田自動車学院**

三田市志手原1147-1 TEL:079-562-2995  
E-mail:sanda-as@poppy.ocn.ne.jp HP:www.sas-menkyokaiden.com



三田自動車学院携帯用HP QRコード